

航空機旅客からの不正薬物の摘発件数 コロナ禍以降、半期ベースで最多 － 令和 8 年上半期の全国の税関における関税法違反事件の取締り状況 －

財務省は、令和 8 年上半期（令和 8 年 1 月から同年 6 月まで）に全国の税関が空港や港湾等において、不正薬物の密輸入その他の関税法違反事件を取り締まった実績をまとめましたのでお知らせします。

1. 不正薬物^{*1}

不正薬物全体の摘発件数は 387 件（前年同期比 27%減）、押収量^{*2}は約 929 kg（同 58%減）とともに減少した。

一方で、航空機旅客からの不正薬物の摘発件数は 216 件（同 22%増）と増加し、コロナ禍以降、半期ベースで最多。

*1 覚醒剤、大麻、あへん、麻薬（コカイン、ケタミン、MDMA 等）、向精神薬及び指定薬物をいう。

*2 重量等未確定の場合には含まれないものがある（以下、個々の押収量についても同様）。

● 覚醒剤

・摘発件数は 46 件（同 16%減）と減少し、押収量は約 523 kg（同 40%増）と増加

● 大麻

・摘発件数は 147 件（同 10%減）、押収量は約 175 kg（同 87%減）と、摘発件数及び押収量はともに減少

● 麻薬

・コカインの摘発件数は 41 件（同 20%減）、押収量は約 99 kg（同 28%減）と、摘発件数及び押収量はともに減少

・MDMA 等の摘発件数は 29 件（同 29%減）、押収量は約 23 kg（同 81%減）と、摘発件数及び押収量はともに減少

・ケタミンの摘発件数は 27 件（同 64%減）、押収量は約 83 kg（同 56%減）と、摘発件数及び押収量はともに減少

● 指定薬物

・指定薬物の摘発件数は 73 件（同 35%減）、押収量は約 23 kg（同 25%減）と、摘発件数及び押収量はともに減少

2. 金地金^{*3}

金地金の摘発件数は 95 件（同 26%減）、押収量は約 316 kg（同 15%減）と、摘発件数及び押収量とともに減少

*3 金地金には、金塊に加えて一部加工された金製品も含む。

3. 銃砲

銃砲の摘発件数は 11 件（同 8%減）、押収量は 12 丁（同 67%減）と、摘発件数及び押収量とともに減少

4. その他

商標権を侵害するピアス等の知的財産侵害物品の密輸入事件を 5 件告発

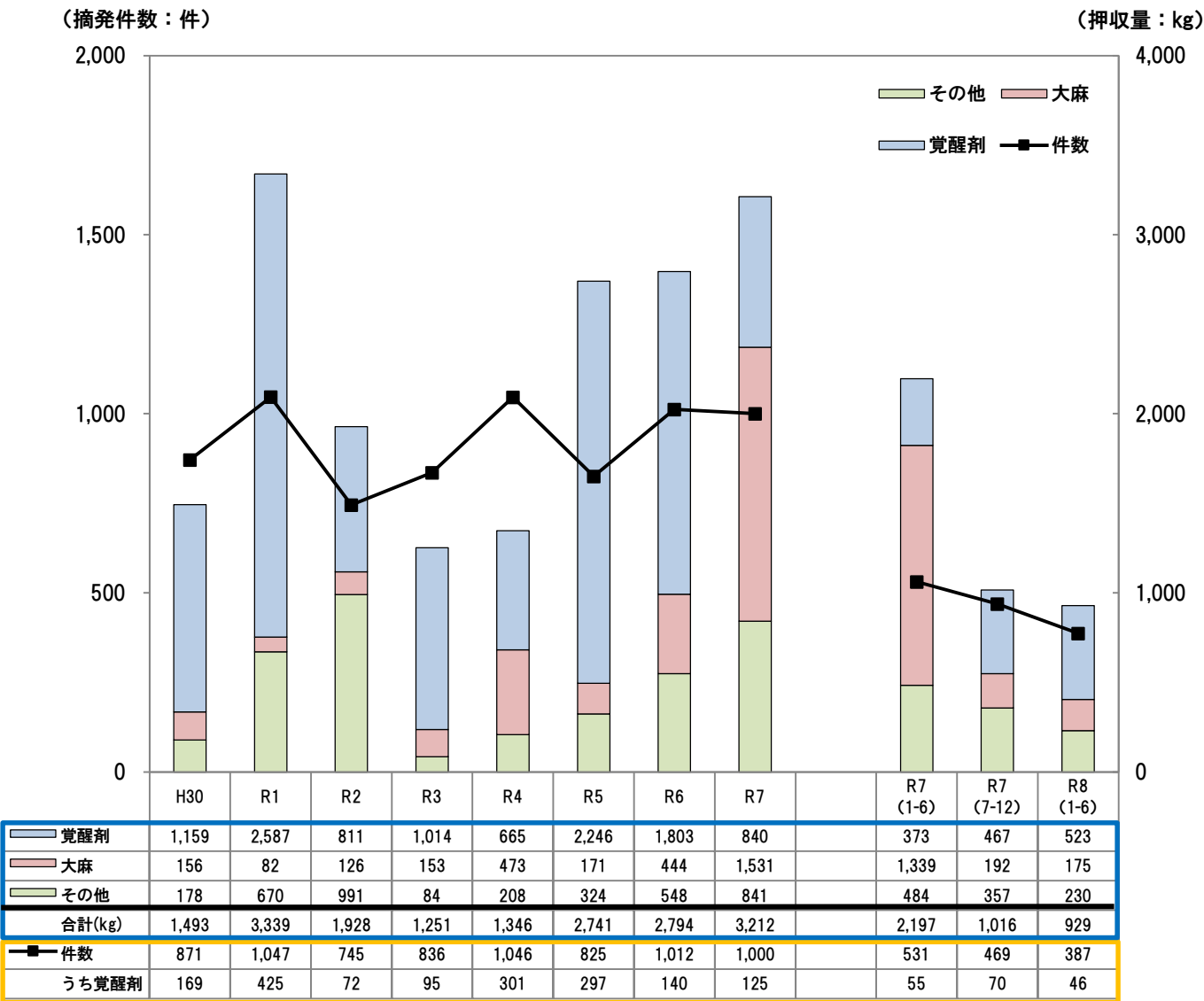
[問合せ先] 財務省関税局調査課
代表 03-3581-4111（内線）2512

～令和8年上半期の全国の税関における関税法違反事件の取締り状況～

1. 不正薬物等

不正薬物全体の摘発件数は 387 件（前年同期比 27%減）、押収量は約 929 kg（同 58%減）とともに減少した。

【不正薬物の摘発件数と押収量の推移】



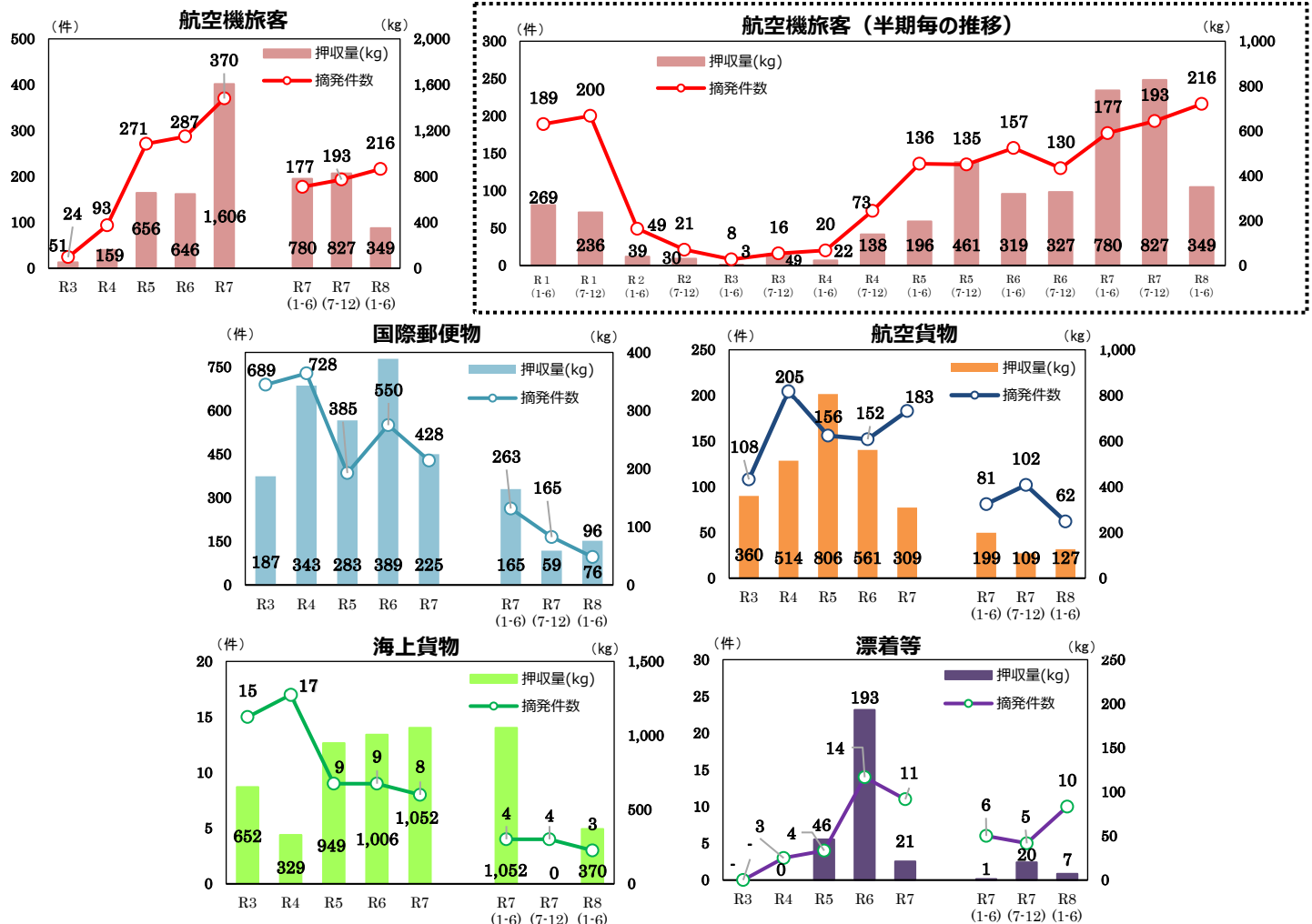
（注） ・ 令和7、8年は速報値である（以下、資料内の数値についても同じ）。
 ・ その他とは、あへん、麻薬（コカイン、ケタミン、MDMA等）、向精神薬及び指定薬物をいう。
 ・ 端数処理のため数値が合わないことがある。

【密輸形態別摘発実績】

～航空機旅客からの摘発件数 コロナ禍以降、半期ベースで最多（※）～

令和8年上半期の不正薬物全体の摘発実績を密輸形態別に見ると、航空機旅客からの摘発件数は216件（前年同期比22%増）と増加し、コロナ禍以降、半期ベースで最多となるも、押収量は約349kg（同55%減）と減少した。

（※）コロナ禍による出国制限の影響を踏まえ、外務省の海外危険情報が全世界一律レベル1となった令和4年10月以降を基準とした。なお、同時期が半期途中であることから、令和5年1月からの半期ベースで比較し、最多となったものである。



（注）1. 数量の表記について、「0」とは500g未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
2. 航空機旅客には、航空機乗組員を含み、漂着等には、船員、船舶旅客及び洋上取引を含む。航空貨物には、航空での別送品を含み、海上貨物には、海上での別送品を含む。

～海岸に漂着する不正薬物が急増（前年同期比7倍の押収量）～

令和8年上半期の漂着等の摘発件数は10件（前年同期比67%増）、押収量は約7kg（同約7倍）とともに増加した。特に、摘発件数10件のうち、5件（同5倍）は海岸への漂着物であり、押収量は約7kg（同約7倍）である。

【事例1】

沖縄県宮古郡多良間村へ漂着したコカイン約1kgを摘発した。（令和8年3月・沖縄地区税関）



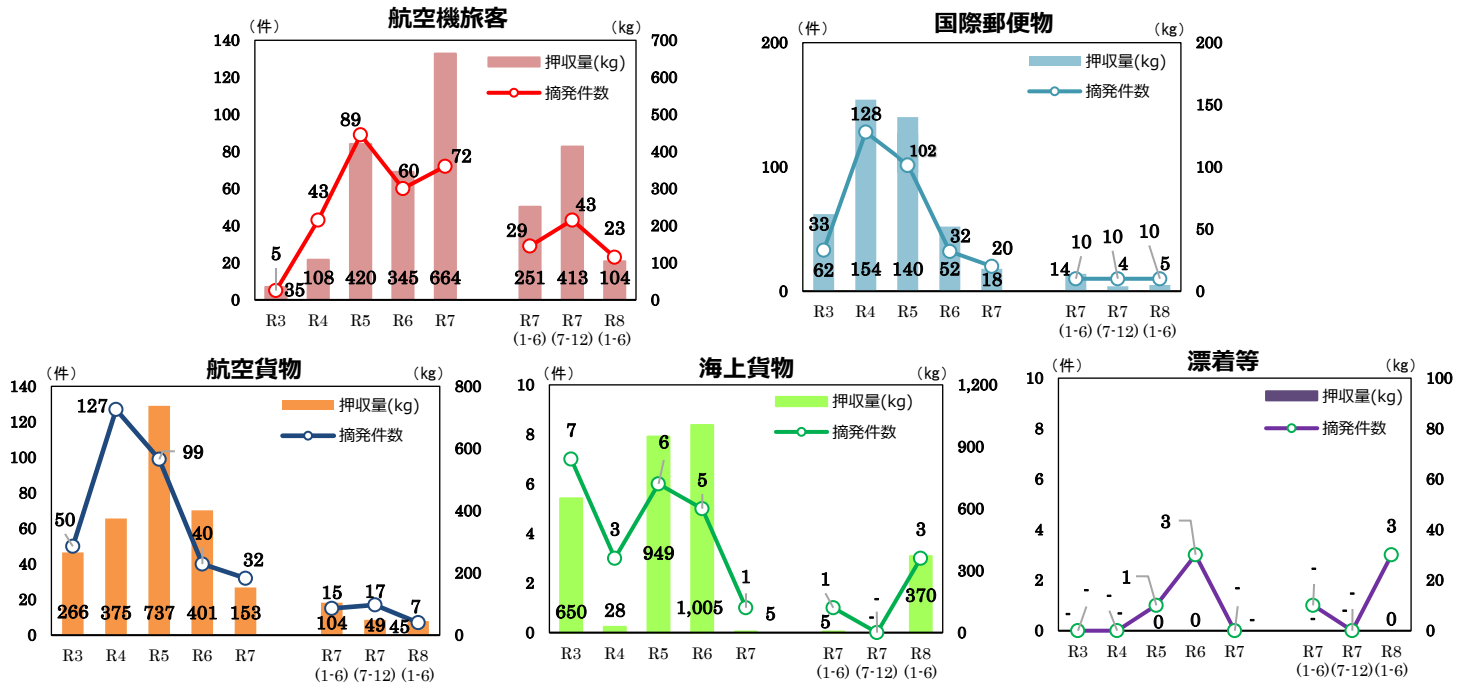
【事例2】

長崎県対馬市へ漂着したケタミン約2kgを摘発した。（令和8年3月・門司税関）



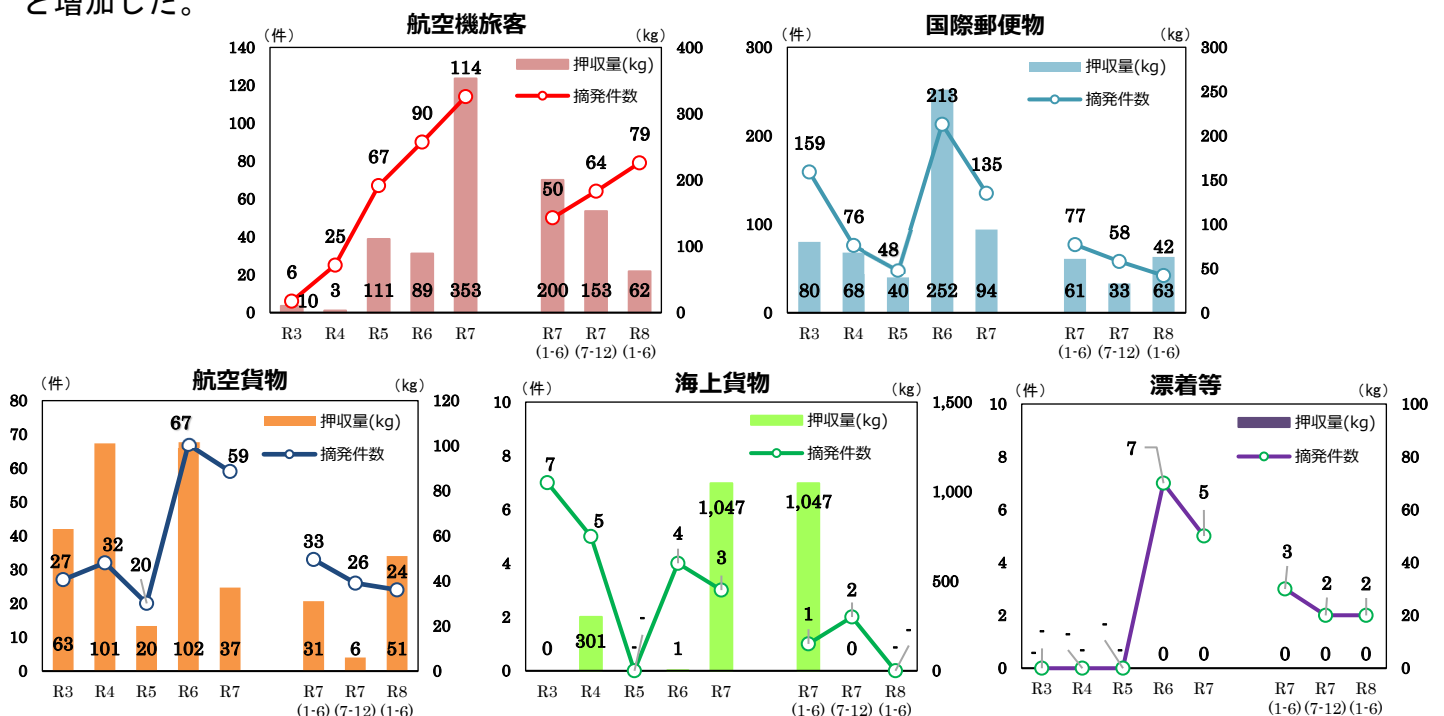
～密輸形態別の覚醒剤の摘発実績～

令和8年上半期の覚醒剤の摘発件数は46件（前年同期比16%減）と減少し、押収量は約523kg（同40%増）と増加した。密輸形態別に見ると、航空機旅客からの摘発件数は23件（同21%減）及び押収量は約104kg（同59%減）であり、航空貨物からの摘発件数は7件（同53%減）、押収量が約45kg（同57%減）とともに減少した。一方で、海上貨物からの摘発件数は3件（同300%増）、押収量は約370kg（同約80倍）と大幅に増加した。



～密輸形態別の大麻の摘発実績～

令和8年上半期の大麻の摘発件数は147件（前年同期比10%減）、押収量は約175kg（同87%減）とともに減少した。密輸形態別に見ると、航空機旅客の摘発件数は79件（同58%増）と増加し、押収量は約62kg（同69%減）と減少した。国際郵便物は42件（同45%減）と減少し、押収量は約63kg（同2%増）と増加した。航空貨物は24件（同27%減）と減少し、押収量は約51kg（同63%増）と増加した。



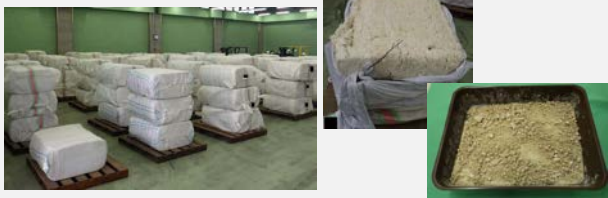
- (注) 1. 数量の表記について、「0」とは500g未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
 2. 航空機旅客には、航空機乗組員を含み、漂着等には、船員、船舶旅客及び洋上取引を含む。航空貨物には、航空での別送品を含み、海上貨物には、海上での別送品を含む。

◆令和8年上半期の摘発状況

(1) 覚醒剤

[事例3]

アラブ首長国連邦から神戸港に到着した**海上貨物**（綿）に隠匿された覚醒剤**約200 kg**を摘発した。
（令和8年4月・神戸税関、名古屋税関）



[事例4]

タイから成田空港に到着した**旅客**の携帯品（段ボール箱に収納されたバック側面部）に隠匿された覚醒剤**約30 kg**を摘発した。（令和8年1月・東京税関）



(2) 大麻

[事例5]

タイから羽田空港に到着した**旅客**の携帯品（スーツケース）に隠匿された大麻草**約7 kg**を摘発した。
（令和8年1月・東京税関）



[事例6]

アメリカから到着した**航空貨物**に隠匿された THC 類製品**約12 kg**を摘発した。（令和8年3月・函館税関等）



(3) 麻薬・指定薬物

[事例7]

ドイツから関西空港に到着した**旅客**の携帯品（スーツケース）に隠匿されたケタミン**約15 kg**を摘発した。
（令和8年1月・大阪税関）



[事例8]

スロバキアから到着した**航空貨物**に隠匿された指定薬物（亜硝酸イソペンチル）**約162g**を摘発した。
（令和8年4月・長崎税関等）



(4) 知的財産侵害物品・輸出事案

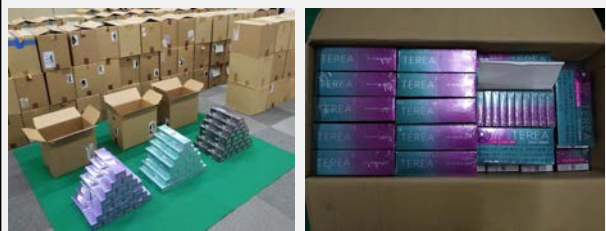
[事例9]

中国から到着した**国際郵便物**により商標権（シャネル等）を侵害するピアス**101組**を密輸入しようとした法人1社及び日本人2名を関税法違反で告発した。
（令和8年2月・横浜税関）



[事例10]

海上貨物により台湾へ加熱式たばこ**約168万点**を不正に輸出しようとした台湾人1名を関税法違反で告発した。（令和8年6月・神戸税関）



2. 金地金

- 金地金の摘発件数は95件（前年同期比26%減）、押収量は約316kg（同15%減）とともに減少した。一方、前期（令和7年7月から12月まで）と比較すると、摘発件数は51%増加し、押収量は約6倍となった。

【金地金の摘発状況】

	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	(1-6)	(7-12)	R8 (1-6)	前年 同期比
摘発件数(件)	1,347	1,086	61	51	5	9	219	494	192	129	63	95	74%
押収量(kg)	6,277	2,054	319	150	27	135	302	1,334	425	373	52	316	85%

(注) 1. 金地金には、金塊に加えて一部加工された金製品も含む。

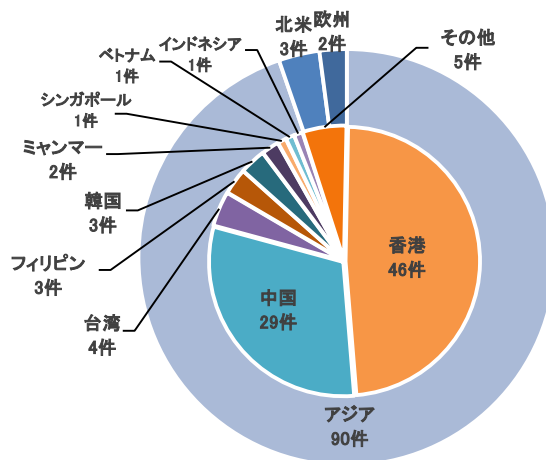
2. 令和7、8年は速報値である。

- 密輸形態別の摘発実績では、摘発件数95件のうち、航空機旅客によるものが70件と全体の74%を占め、押収量約316kgのうち、航空貨物によるものが約244kgと全体の77%を占めた。
- 密輸仕出地別の摘発実績では、摘発件数95件のうち、香港からの摘発件数が46件（全体の48%）、中国からの摘発件数が29件（同31%）と、両方で全体の79%を占めた。

密輸形態別の摘発実績（R8上半期）

密輸形態	摘発件数(件)	押収量(kg)
航空貨物	17	244
航空機旅客	70	72
国際郵便	7	1
船舶旅客	1	0
海上貨物	—	—
総計	95	316

密輸仕出地別の摘発実績（R8上半期）



(注) 1. 数量の表記について、「0」とは500g未満の場合を示し、「—」とは全く無い場合を示す。

2. 端数処理のため数値が合わないことがある。

- 全国税関が行った犯則調査の結果、令和8年上半期に処分（告発又は通告^(注)）した件数は62件（前年同期比37%減）となった。そのうち、告発が2件（全増）、通告が60件（同39%減）であった。

【金地金密輸入事件に係る処分実績】

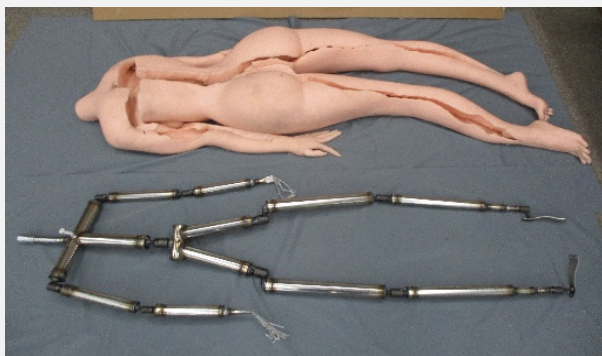
	R5	R6	R7	(1-6)	(7-12)	R8 (1-6)	前年 同期比
処分件数	130	135	191	98	93	62	63%
告発件数	6	7	5	0	5	2	全増
通告件数	124	128	186	98	88	60	61%

(注) 告発：犯則調査の結果、その情状が拘禁刑に相当するとき、又は通告処分を履行する資力が無いとき等に、検察官に告発し、刑事手続に移行する。
 通告：犯則調査の結果、その情状が罰金刑に相当するときに、税関長がその罰金に相当する金額、没収に該当する物件の納付を求める行政処分をいう。
 なお、犯則者がこれに応じないときは検察官に告発することになる。

◆令和8年上半期の摘発・告発状況

【事例 11】

令和8年1月から3月の間に、中国から到着した航空貨物（等身大人形）に隠匿された金地金約 242 kgを摘発し、同年7月に中国人5名及び日本人1名を関税法違反等で告発した。【東京税関】



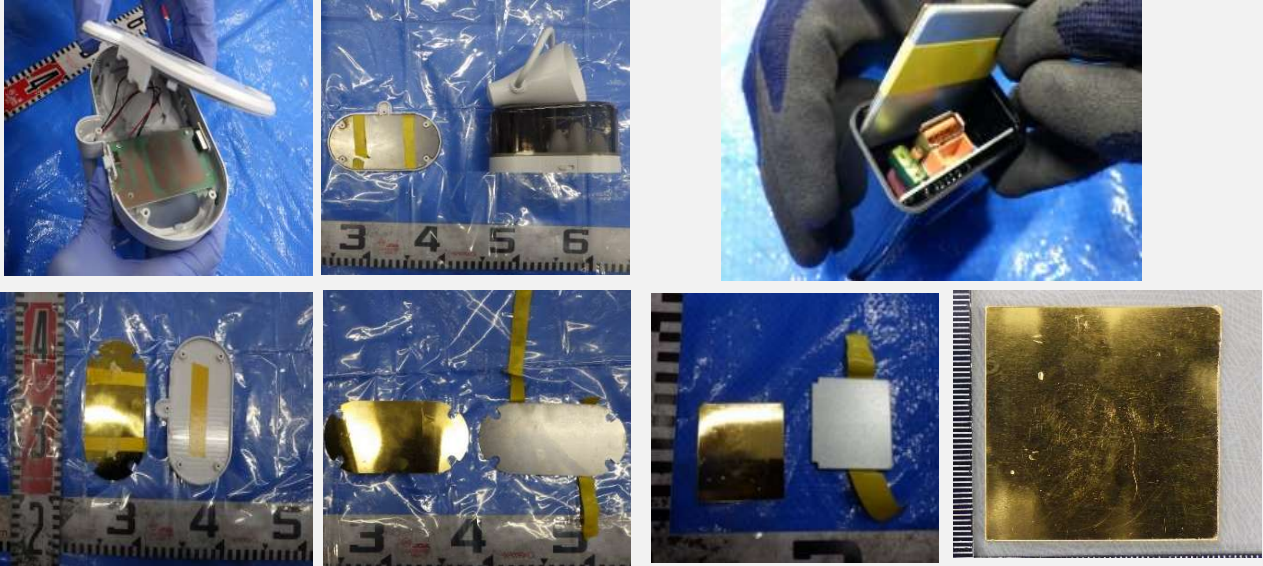
金地金の密輸のスキーム図（イメージ）



【事例 12】

令和 7 年 2 月、香港から関西空港に到着した航空貨物（①電気スタンド、②充電器）に隠匿された**板状の金約 25 kg**を摘発し、令和 8 年 6 月に中国人等 2 名を関税法違反等で告発した。

【大阪税関】



① 電気スタンド内に隠匿

② 充電器内に隠匿

【事例 13】

令和 8 年 1 月から 3 月の間に、香港から成田空港に到着した航空機旅客 30 名（香港人 25 名、中国人 5 名）から**粉状の金約 45 kg**を摘発した。【東京税関】



香港人女性による体腔内隠匿約 2.7kg (7 塊)

(資料1) 社会悪物品の摘発実績

種類	年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	(1-6月)		令和8年 (1-6月)	前年同期比
						(1-6月)	(7-12月)		
覚醒剤	件	301	297	140	125	55	70	46	84%
	kg	665	2,246	1,803	840	373	467	523	140%
大 麻	件	138	135	381	316	164	152	147	90%
	kg	473	171	444	1,531	1,339	192	175	13%
大麻草	件	57	76	236	81	42	39	45	107%
	kg	315	88	270	1,213	1,130	83	20	2%
THC類製品	件	R6. 12. 12摘発分から 計上開始		4	235	122	113	102	84%
	kg			2	318	209	108	156	74%
(参考) 大麻樹脂等	件	81	59	141	R6. 12. 11を以って 計上終了				
	kg	157	83	172					
あへん	件	—	—	2	1	1	—	—	全減
	kg	—	—	0	2	2	—	—	全減
麻薬	件	237	240	321	312	195	117	115	59%
	kg	188	312	537	799	451	348	207	46%
	千錠	82	49	108	61	28	34	6	23%
コカイン	件	28	71	54	86	51	35	41	80%
	kg	49	123	270	239	137	102	99	72%
MDMA等	件	98	61	90	64	41	23	29	71%
	kg	94	117	184	202	122	79	23	19%
	千錠	81	48	108	61	28	34	6	23%
ケタミン	件	68	57	77	122	75	47	27	36%
	kg	44	66	76	355	189	166	83	44%
その他麻薬	件	43	51	100	40	28	12	18	64%
	kg	2	5	7	4	2	1	1	55%
	千錠	0	0	0	—	—	—	0	全増
向精神薬	件	16	10	4	7	4	3	6	150%
	kg	0	0	0	0	—	0	0	全増
	千錠	2	1	1	0	0	0	1	432%
指定薬物	件	354	143	164	239	112	127	73	65%
	kg	19	13	11	41	31	10	23	75%
合計	件	1,046	825	1,012	1,000	531	469	387	73%
	kg	1,346	2,741	2,794	3,212	2,197	1,016	929	42%
	千錠	84	49	108	62	28	34	7	25%
(参考) 使用回数	万回	2,608	8,003	7,146	3,844	1,930	1,914	2,080	108%
銃砲	件	6	1	27	35	12	23	11	92%
	丁	7	1	28	61	36	25	12	33%
うち拳銃	件	6	1	27	35	12	23	11	92%
	丁	7	1	28	61	36	25	12	33%
拳銃部品	件	2	1	1	—	—	—	—	—
	点	4	1	1	—	—	—	—	—

- (注) 1. 令和7、8年は速報値である(以下、資料2～資料4-3についても同じ)。
2. 数量の表記について、「0」とは500gまたは500錠未満の場合を示し、「—」とは全く無い場合を示す。
3. 端数処理のため数値が合わないことがある。
4. 「THC類製品」は、令和6年12月12日に施行された麻薬及び向精神薬取締法で規制されているTHC類を含有する液体・菓子類をいう。同施行日前は大麻取締法で規制されていた大麻樹脂、大麻リキッド、大麻菓子等の大麻製品を「大麻樹脂等」で計上していた。
5. ①MDMA等は、MDMA、MDA及びMDEの合計を示す。
②その他麻薬は、麻薬及び向精神薬取締法における麻薬のうち、大麻、コカイン、ケタミン、MDMA等以外の薬種(ヘロイン、LSD等)の合計を示す。
6. MDMA等、その他麻薬及び向精神薬については、錠剤型のものとその他のものを、それぞれ錠数ベースと重量ベースで別々に計上。覚醒剤も錠剤型のもは存在するが、事案が僅少であるため、重量換算し合計して重量ベースとして計上。
7. (参考)使用回数は、以下の不正薬物について、乱用者の通常の1回分使用量を基に換算し、合計したものである。
(覚醒剤: 0.03g、大麻草: 0.5g、大麻樹脂: 0.1g、あへん: 0.3g、ヘロイン: 0.01g、コカイン: 0.03g、MDMA等及び向精神薬: 1錠)

(資料2) 不正薬物の密輸形態別摘発件数

(件)

形態別	年						令和8年		
	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	(1-6月)	(7-12月)	(1-6月)	前年同期比	構成比
航空機旅客による密輸	93	271	287	370	177	193	216	122%	56%
国際郵便物を利用した密輸	728	385	550	428	263	165	96	37%	25%
商業貨物を利用した密輸	222	165	161	191	85	106	65	76%	17%
航空貨物	205	156	152	183	81	102	62	77%	16%
海上貨物	17	9	9	8	4	4	3	75%	1%
漂着等による密輸	3	4	14	11	6	5	10	167%	3%
合 計	1,046	825	1,012	1,000	531	469	387	73%	100%

(注) 航空機旅客には、航空機乗組員を含み、漂着等には、船員、船舶旅客及び洋上取引を含む。また、商業貨物には、別送品を含む。

(資料3-1) 覚醒剤の密輸形態別摘発実績

(上段：件、下段：kg)

形態別	年						令和8年		
	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	(1-6月)	(7-12月)	(1-6月)	前年同期比	構成比
航空機旅客による密輸	43 108	89 420	60 345	72 664	29 251	43 413	23 104	79% 41%	50% 20%
国際郵便物を利用した密輸	128 154	102 140	32 52	20 18	10 14	10 4	10 5	100% 37%	22% 1%
商業貨物を利用した密輸	130 402	105 1,686	45 1,406	33 158	16 109	17 49	10 414	63% 381%	22% 79%
航空貨物	127 375	99 737	40 401	32 153	15 104	17 49	7 45	47% 43%	15% 9%
海上貨物	3 28	6 949	5 1,005	1 5	1 5	- -	3 370	300% 80倍	7% 71%
漂着等による密輸	- -	1 0	3 0	- -	- -	- -	3 0	全増 全増	7% 0%
合 計	301 665	297 2,246	140 1,803	125 840	55 373	70 467	46 523	84% 140%	100% 100%

(注) 1. 数量の表記について、「0」とは500g未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

2. 端数処理のため数値が合わないことがある。

3. 航空機旅客には、航空機乗組員を含み、漂着等には、船員、船舶旅客及び洋上取引を含む。また、商業貨物には、別送品を含む。

(資料3-2) 覚醒剤の仕出地別摘発実績

(上段：件、下段：kg)

年		令和4年	令和5年	令和6年	令和7年			令和8年		合計
仕出地						(1-6月)	(7-12月)	(1-6月)	構成比	
アジア		101	76	47	46	22	24	19	41%	289
		154	149	187	230	84	146	42	8%	762
	マレーシア	17	14	14	17	9	8	-	-	62
		52	44	49	137	55	82	-	-	282
	タイ	22	31	13	19	9	10	11	24%	96
		45	49	46	66	15	51	41	8%	247
	ベトナム	19	10	11	4	2	2	2	4%	46
		5	16	82	15	12	3	0	0%	118
	中国（香港・マカオ含む）	6	3	2	1	-	1	1	2%	13
		10	4	3	0	-	0	0	0%	17
	中国	3	1	1	-	-	-	-	-	5
		6	0	0	-	-	-	-	-	6
	香港	3	2	1	1	-	1	1	2%	8
		4	4	3	0	-	0	0	0%	11
	マカオ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-
	フィリピン	6	2	2	-	-	-	1	2%	11
		4	3	0	-	-	-	0	0%	8
	ラオス	8	3	-	1	1	-	1	2%	13
		18	5	-	0	0	-	1	0%	24
パキスタン	6	5	-	-	-	-	-	-	11	
	2	9	-	-	-	-	-	-	10	
韓国	11	2	-	1	-	1	-	-	14	
	2	5	-	0	-	0	-	-	7	
台湾	-	1	1	-	-	-	2	4%	4	
	-	0	0	-	-	0	0	0%	0	
カンボジア	-	-	1	3	1	2	1	2%	5	
	-	-	6	12	2	10	0	0%	18	
インド	6	3	1	-	-	-	-	-	10	
	16	8	1	-	-	-	-	-	25	
中東		28	29	3	4	2	2	4	9%	68
		132	884	8	3	3	0	374	71%	1,401
	トルコ	6	7	1	-	-	-	-	-	14
		16	110	2	-	-	-	-	-	127
	アラブ首長国連邦	10	9	2	2	1	1	4	9%	27
	94	744	6	2	2	0	374	71%	1,221	
イラン	2	2	-	1	1	-	-	-	5	
	0	21	-	1	1	-	-	-	22	
アフリカ		33	18	-	3	3	-	-	-	54
		74	106	-	13	13	-	-	-	194
	南アフリカ	13	6	-	3	3	-	-	-	22
		43	89	-	13	13	-	-	-	145
	ガーナ	-	3	-	-	-	-	-	-	3
		-	1	-	-	-	-	-	-	1
	ナイジェリア	4	-	-	-	-	-	-	-	4
	3	-	-	-	-	-	-	-	3	
ケニア	3	4	-	-	-	-	-	-	7	
	2	6	-	-	-	-	-	-	8	
欧州		40	29	15	19	12	7	3	7%	106
		96	52	44	51	46	5	1	0%	244
	イギリス	16	7	2	8	4	4	1	2%	34
		35	4	3	3	3	0	1	0%	46
	オランダ	3	3	4	-	-	-	-	-	10
		0	1	15	-	-	-	-	-	15
	フランス	4	7	3	1	1	-	1	2%	16
		7	22	11	3	3	-	0	0%	43
	ドイツ	5	1	1	3	1	2	1	2%	11
		25	1	0	2	1	1	0	0%	28
ベルギー	5	5	1	2	1	1	-	-	13	
	16	5	2	13	9	5	-	-	36	
イタリア	-	1	1	-	-	-	-	-	2	
	-	3	8	-	-	-	-	-	11	
スペイン	-	2	-	5	5	-	-	-	7	
	-	12	-	30	30	-	-	-	43	
北米		83	112	56	43	13	30	15	33%	309
		177	714	585	488	187	301	74	14%	2,037
	米国	58	75	33	27	7	20	10	22%	203
		102	398	390	336	87	249	46	9%	1,271
カナダ	25	37	23	16	6	10	5	11%	106	
	76	316	195	152	101	52	27	5%	766	
中南米		16	32	18	10	3	7	5	11%	81
		32	341	980	54	40	15	32	6%	1,439
	メキシコ	13	29	17	10	3	7	5	11%	74
		31	339	789	54	40	15	32	6%	1,246
グアテマラ	-	2	1	-	-	-	-	-	3	
	-	2	190	-	-	-	-	-	192	
オセアニア	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
不明	-	1	1	-	-	-	-	-	2	
	-	0	0	-	-	-	-	-	0	
合 計		301	297	140	125	55	70	46	100%	909
		665	2,246	1,803	840	373	467	523	100%	6,076

(注) 1. 数量の表記について、「0」とは500g未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
2. 端数処理のため数値が合わないことがある。
3. 仕出地の内訳は、主だった国、地域を記載している。

(資料４－１) 大麻の密輸形態別摘発実績

(上段：件、下段：kg)

形態別	年	令和４年	令和５年	令和６年	令和７年	(1-6月)	(7-12月)	令和８年 (1-6月)	前年同期比	構成比
航空機旅客による密輸		25 3	67 111	90 89	114 353	50 200	64 153	79 62	158% 31%	54% 35%
国際郵便物を利用した密輸		76 68	48 40	213 252	135 94	77 61	58 33	42 63	55% 102%	29% 36%
商業貨物を利用した密輸		37 401	20 20	71 103	62 1,084	34 1,078	28 6	24 51	71% 5%	16% 29%
航空貨物		32 101	20 20	67 102	59 37	33 31	26 6	24 51	73% 163%	16% 29%
海上貨物		5 301	- -	4 -	3 1,047	1 1,047	2 0	- -	全減 全減	- -
漂着等による密輸		- -	- -	7 0	5 0	3 0	2 0	2 0	67% 61%	1% 0%
合 計		138 473	135 171	381 444	316 1,531	164 1,339	152 192	147 175	90% 13%	100% 100%

(注) 1. 数量の表記について、「0」とは500g未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

2. 端数処理のため数値が合わないことがある。

3. 航空機旅客には、航空機乗組員を含み、漂着等には、船員、船舶旅客及び洋上取引を含む。また、商業貨物には、別送品を含む。

(資料４－２) 大麻草の仕出地別摘発実績

(上段：件、下段：kg)

仕出地	年	令和４年	令和５年	令和６年	令和７年	(1-6月)	(7-12月)	令和８年 (1-6月)	構成比	合計
アジア		17 7	33 2	187 260	61 1,179	33 1,103	28 76	32 18	71% 94%	330 1,465
タイ		6 0	22 1	154 192	38 86	17 31	21 56	27 12	60% 62%	247 291
ベトナム		9 7	4 0	21 50	12 1,088	11 1,070	1 18	1 0	2% 0%	47 1,145
中東		1 0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 0
アフリカ		- -	- -	1 0	- -	- -	- -	- -	- -	1 0
欧州		14 1	14 1	17 1	4 0	3 0	1 0	4 0	9% 1%	53 2
北米		23 307	27 85	25 10	14 34	5 27	9 7	8 1	18% 6%	97 437
米国		17 4	19 21	22 9	12 34	5 27	7 7	7 1	16% 6%	77 69
カナダ		6 303	8 65	3 1	2 0	- -	2 0	1 0	2% 0%	20 369
中南米		1 0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 0
オセアニア		- -	- -	1 0	1 0	- -	1 0	- -	- -	2 0
不明		1 0	2 0	5 0	1 0	1 0	- -	1 0	2% 0%	10 0
合 計		57 315	76 88	236 270	81 1,213	42 1,130	39 83	45 20	100% 100%	495 1,905

(注) 1. 数量の表記について、「0」とは500g未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

2. 端数処理のため数値が合わないことがある。

3. 仕出地の内訳は、主だった国、地域を記載している。

(資料４－３) 大麻樹脂等又はTHC類製品の仕出地別摘発実績

(上段：件、下段：kg)

仕出地	年	令和４年	令和５年	令和６年	令和７年	(1-6月)	(7-12月)	令和８年 (1-6月)	構成比	合計
アジア		12 39	22 36	61 111	79 182	43 91	36 91	52 109	51% 70%	226 477
タイ		3 0	6 0	31 36	47 137	27 72	20 65	35 40	34% 26%	122 212
ベトナム		8 34	9 34	17 69	13 39	6 14	7 25	10 67	10% 43%	57 242
中東		- -	- -	- -	1 0	- -	1 0	- -	- -	1 0
アフリカ		- -	1 0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 0
欧州		3 1	2 0	7 7	14 7	8 1	6 0	2 0	2% 0%	28 9
北米		65 118	30 47	72 56	132 134	68 118	64 17	44 47	43% 30%	343 402
米国		56 96	26 43	69 46	125 129	64 114	61 15	42 47	41% 30%	318 360
カナダ		9 22	4 4	3 10	7 6	4 4	3 2	2 0	2% 0%	25 42
中南米		- -	- -	1 0	- -	- -	- -	- -	- -	1 0
オセアニア		- -	- -	1 0	3 0	2 0	1 0	1 0	1% 0%	5 0
不明		1 0	4 0	3 0	6 0	1 0	5 0	3 0	3% 0%	17 0
合 計		81 157	59 83	145 174	235 318	122 209	113 108	102 156	100% 100%	622 888

(注) 1. 数量の表記について、「0」とは500g未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

2. 端数処理のため数値が合わないことがある。

3. 仕出地の内訳は、主だった国、地域を記載している。

4. 令和６年12月11日以前は大麻樹脂等の摘発件数を計上し、同月12日以降はTHC類製品の摘発件数を計上している（詳細については、(資料１)注記４を参照）。